

| | | | | | |
|----------|---|------|----|-------|-----|
| 授業科目 | 医療安全学 | | | | |
| 担当者 | 藤岡 重和 (実務経験者) | | | | |
| 実務経験者の概要 | 科目担当者は、医療機関において医師として医療安全業務を含む診療業務に従事している。 | | | | |
| 学科名 | 理学療法学専攻 | 学 年 | 3年 | 総単位数 | 1単位 |
| | 作業療法学専攻 | 開講時期 | 前期 | 選択・必修 | 必修 |

■ 内 容

頻発する医療事故を概観し、医療現場の現状と医療職を取りまく社会的環境を理解する。次に、事故発生のメカニズムと事故分析、事故対策について学習する。また、事故事例の分析を通して医療機関における安全対策のありかたについて考える。

■ 到達目標

1. 医療事故の実際を知り、安全対策の必要性について理解する
2. 事故の発生要因について説明できる
3. 医療機関における安全対策を説明できる

■ 授業計画

- 第1回 医療事故の疫学、頻度、医療事故事例の紹介
- 第2回 医療事故の定義、分類、医療事故の報告制度
- 第3回 医療事故発生のメカニズム
- 第4回 医療事故分析、事故対策
- 第5回 医療機関における安全対策 (1)
- 第6回 医療機関における安全対策 (2)
- 第7回 医療事故後の対応、医療事故に関する法的責任
- 第8回 リハビリテーション業務における安全対策

■ 評価方法

【科目試験(筆記試験)】70%、提出課題 30%、

■ 授業時間外の学習(予習・復習等)について

各授業では、次回までに学習すべき課題を提示しますので、事前学習を必ずしておいてください。また、次回授業までに、前回の授業内容を各自ノートにまとめて十分に復習してください。

■ 教科書

書 名：医療安全 (NURSING GRAPHICUS 看護の統合と実践 2)
 著者名：松下由美子、杉山良子、小林美雪
 出版社：MC メディカ出版

■ 参考図書

書 名：リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン
 著者名：日本リハビリテーション医学会診療ガイドライン委員会
 出版社：医歯薬出版

■ 留意事項

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格(留年)とする。

■ 講義受講にあたって